

発生動向の概況

第38週(9月19日~25日)は、休日による定点医療機関の休診に伴い、ほとんどの疾患で報告数が減少しています。手足口病は夏の感染症として知られ、例年なら終息する時期ですが、今年は例年に比べ依然として発生がみられます。南予で比較的報告数が多く、特に宇和島地区では9月以降増加が続いています。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)は依然高いレベルを維持しています。今治地区や中予で多発し、一部の地区では増加傾向も見られます。例年、秋になると流行は落ち着きますが、まれに11月頃まで続くことがありますので、引き続き注意が必要です。これらの原因ウイルスは、症状がなくなった後も1ヶ月程度は糞便中に排出されますので、液体石けんを使用した手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けるなど、感染予防対策を心がけてください。

RSウイルス感染症が東予と松山市を中心に増加がみられます。この疾患は通常12月~2月の冬季に流行しますが、今年は全国的に例年より早く増加が始まっているようです。2歳以下の乳幼児が流行の中心であり、発熱や鼻水などのかぜ様症状の後、肺炎などに重症化する場合があります。息苦しそうながみられたら早めに医療機関を受診しましょう。インフルエンザも散発し始めました。いずれの疾患も咳・くしゃみなどの飛沫や、鼻水・痰などの接触により感染が広がります。これから流行期を迎えますので、咳エチケットに努め、外出後や食事の前の手洗いを習慣づけましょう。

日本紅斑熱の報告が3例ありました。この疾患は、病原体(日本紅斑熱リケッチア)を保有するマダニ類に刺されることで感染し、ヒトからヒトへの感染はありません。例年マダニ類の活動が活発な7月から10月にかけて届出が増加しています。野山や畑、草むらなどマダニ類の生息場所ではなるべく肌を露出せず、ダニ忌避剤を活用するなど、マダニ類に刺されないよう注意してください。野外で活動した2日から8日後に発熱や発しんなどの症状があった場合は、早めに医療機関を受診し、感染の可能性をお伝えください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O103)
- 四類感染症 : 日本紅斑熱 3例
- 五類感染症 : ウイルス性肝炎 1例(B型)

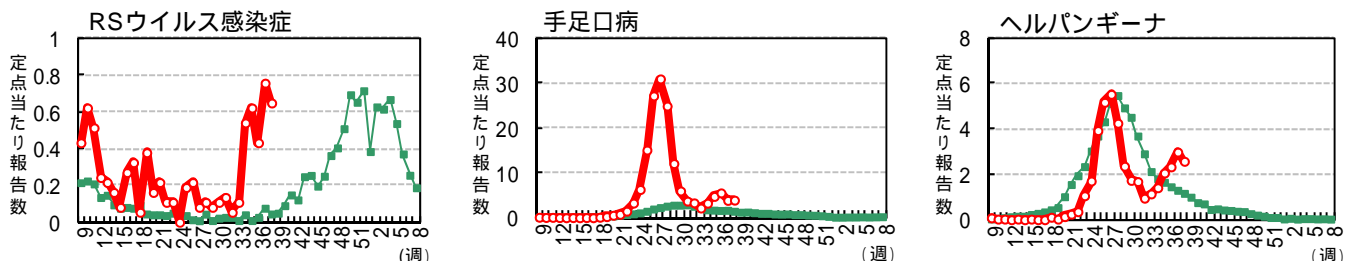
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.3	中予で散発。
RSウイルス感染症	➡ 0.6	東予と松山市を中心に増加傾向。
手足口病	➡ 3.9	横ばい。宇和島地区で増加が続く。
ヘルパンギーナ	➡ 2.6	今治地区と中予で多発し、増加地区もみられる。
流行性耳下腺炎	➡ 2.4	横ばい。西条地区と宇和島地区では依然高い発生レベルが続く。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ : 松山市内の一幼稚園を中心にインフルエンザAが見られています。他の小学校や保育所でも散発的に出ています。今のところ少数ですが、拡大するかどうか注意が必要です。(中予)
- RSウイルス感染症 : 見られてきています。まだ多くないですが、軽度増加してきています。(東予) やや増加しています。乳児で入院を要する例も増えています。(中予) まだわずかですがみられ始めました。(南予)
- 手足口病 : 多くはありませんが、引き続き見られます。軽症例がほとんどで今期2回目の例も多く、ウイルスが変わったと思われます。(中予) またやや増加したようです。タイプの異なる発疹で今シーズン2回目の患者がいました。(南予)
- 流行性耳下腺炎 : まだまだ流行っていますが、若干ピークは過ぎたようです。(東予)

過去30週の動向 (➡ : 過去30週の動向, ➡ : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 23 年 9 月 27 日現在

日本脳炎ウイルス抗体保有状況調査では、7月中旬に初めて HI 抗体が検出されましたが、8月中旬まで抗体保有率は低値で推移し、8月中旬に 90%となったものの、9月になっても抗体陽性率は 60%にとどまり 100%に達しませんでした。2ME 感受性抗体については、8月上旬、下旬及び9月中旬に認められました。これらのことから、愛媛県では、日本脳炎ウイルスによる豚の汚染は比較的低く、ウイルスの活動期も短期間であったものと推察されます。なお、現在までに、県内での日本脳炎患者の届出はありません。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

HI抗体：ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。

2ME感受性抗体：最近感染したかどうかわかります。

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体	
			検査件数 ²⁾	陽性数
7月 5日	10	0	-	-
7月 11日	10	1 (10%)	-	-
7月 25日	10	2 (20%)	-	-
8月 1日	10	2 (20%)	2	2 (100%)
8月 17日	10	0	-	-
8月 22日	10	9 (90%)	9	2 (22%)
9月 6日	10	6 (60%)	6	0 (0%)
9月 13日	10	3 (30%)	2	2 (100%)

1) HI抗体価は1:10以上を陽性とししました。

2) 2ME感受性抗体は、HI抗体価が1:40以上であった検体について検査しました。

8月に採取された気管支炎患者検体からコクサッキーウイルス B1 及びライノウイルスが各 1 例、上気道炎及び熱性疾患患者検体からコクサッキーウイルス A6 型及び B5 型が各 1 例検出されています。また、8月中旬から9月上旬に採取された気管支炎及び熱性疾患患者 5 名の検体からアデノ様ウイルスが分離され現在同定中です。感染性胃腸炎では、9月上旬から下旬の検体から下痢原性大腸菌が 2 例検出されています。7月以降は、下痢原性大腸菌等細菌性の病原体検出数が多くなっています。

過去 5 週 検出病原体

(8月22日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
34	8/22~8/28	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
			下気道炎	コクサッキーB1 ライノ	咽頭ぬぐい液 咽頭ぬぐい液	1 1
35	8/29~9/4	松山市	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	コクサッキーB5	咽頭ぬぐい液	1
36	9/5~9/11	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
37	9/12~9/18	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月		2011						合計
	4	5	6	7	8	9			
ウイルス	コクサッキーA6		1	6	11	1		19	
	コクサッキーA9	1						1	
	コクサッキーA10					1		1	
	コクサッキーB1					1		1	
	コクサッキーB5					1		1	
	ポリオ 1			1				1	
	ポリオ 2			1				1	
	ライノ			3		1		4	
	インフルA香港	10	4					14	
	インフルB	3						3	
	ムンプス		1			1		2	
	ロタ	15	1	1				17	
	ノロ	6	1	1				8	
	サボ	8	8	7	2			25	
	アデノ		1					1	
	アデノ 1	2		1	1			4	
アデノ 2	4	1	5		1		11		
アデノ 3			4		1		5		
アデノ 4					1		1		
ウイルス計	49	18	30	14	9		120		
細菌	下痢原性大腸菌	1	1	2	8	1	2	15	
	サルモネラ O4			1				1	
	カンピロバクター	1	1		1			3	
	A群溶レン菌		1					1	
細菌計	2	3	3	9	1		20		

臨床診断別検出結果 (2011年7月以降採取検体)

検出病原体	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明熱	合計
コクサッキーA6		5			1		6	12
コクサッキーA10						1		1
コクサッキーB1				1				1
コクサッキーB5						1		1
ライノ				1				1
ムンプス			1					1
サボ	2							2
アデノ 1				1				1
アデノ 2							1	1
アデノ 3					1			1
アデノ 4						1		1
ウイルス計	2	5	1	3	2	3	7	23
下痢原性大腸菌	11							11
カンピロバクター	1							1
細菌計	12							12

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 38 週 (2011.9.19 ~ 9.25)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	2	1		10	4	8		1			1	-	-			2			四国中央
	西条	5		1	15	2	8		4		13	34						1		西条
	今治	4	3	3	12	3	10	1	2		21	15		1						今治
	松山市	10	11		2	45	2	37	8	4	39	11		2	-	-	-	-	-	松山市
	松山	6	1		3	8	3	16	1	3	11	9								松山
	八幡浜					2	8	24			6	9		2			2			八幡浜
	宇和島		1	1	5	9	42		2		5	11				2			宇和島	
週推移	愛媛県	16	24	5	9	97	31	145	10	16	95	90		5			6	1		愛媛県
	1週前	19	28	18	20	150	28	143	22	36	1	110	103	8			9			1週前
	2週前		16	14	19	130	42	205	13	32	2	86	100	13			5			2週前
	3週前		23	27	16	154	29	176	25	41		76	77	9		1	4		-	3週前
年齢別	0-5ヶ月		3			2	1													0
	6-11ヶ月		7	1		10	3	7		4		8								1-4
	1		7			15	4	37	1	9		20	3							5-9
	2	1	1			11	4	23	2	3		19	7							10-14
	3	5	3	1	2	16	8	30	2			19	9							15-19
	4	3	1	1	1	13	5	23				13	16							20-24
	5	2	1	1	1	4	1	13	2			8	17							25-29
	6			1		6	2	3	1			3	20	1						30-34
	7		1		2	5		5				3	8					1		35-39
	8	1			1	4	1	2				1	4							40-44
	9	1			1	1		1	1				2							45-49
	10-14	1			6								3	1						50-54
	15-19				1								1							55-59
	20-29 ⁴⁾	1			5	1			1			1								60-64
	30-39																			65-69
	40-49	1																		70-
	50-59													1						
	60-69													1						
	70-79 ⁵⁾													1						
	80-													1						

年齢別(基幹定点疾患)

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.7	.3		3.3	1.3	2.7		.3			.3	-	-			2.0			四国中央
	西条	.8		.2	2.5	.3	1.3		.7		2.2	5.7						1.0		西条
	今治	.8	.6	.6	2.4	.6	2.0	.2	.4		4.2	3.0		1.0						今治
	松山市	.6	1.0		4.1	.2	3.4	.7	.4		3.5	1.0		.7	-	-	-	-	-	松山市
	松山	.9	.3		.8	2.0	.8	4.0	.3	.8	2.8	2.3								松山
	八幡浜				.5	2.0	6.0				1.5	2.3		2.0			2.0			八幡浜
	宇和島		.3	.3	1.3	2.3	10.5		.5		1.3	2.8					2.0			宇和島
	愛媛県	.3	.6	.1	.2	2.6	.8	3.9	.3	.4	2.6	2.4		.6			1.0	.2		愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月28日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 37 週 (2011.9.12 ~ 9.18)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	4	1		7	8	2	1	4		6	1	-	-			3			四国中央
	西条	6	2	3	25	6	8		10		15	48								西条
	今治	6	2	2	10	4	8	4	7	1	20	16		2			1			今治
	松山市	16	11	11	7	92	3	55	10	7	41	7		4	-	-	-	-	-	松山市
	松山	3	1	2	6	6	2	14	3	3	4	1								松山
	八幡浜				1	7	5	28	4	3	23	4		2			3			八幡浜
	宇和島				1	3		28		2	1	26					2			宇和島
週推移	愛媛県	19	28	18	20	150	28	143	22	36	1	110	103		8					愛媛県
	1週前		16	14	19	130	42	205	13	32	2	86	100		13					1週前
	2週前		23	27	16	154	29	176	25	41		76	77		9		1	4	-	2週前
	3週前		20	19	18	128	52	120	15	38		52	82		20		1	5	-	3週前
年齢別	0-5ヶ月		6			2	1	1	1	1		1								0
	6-11ヶ月		8	1		19	2	18	1	15		8	1							1-4
	1		8	2	1	21	2	24	2	19		30	4							5-9
	2		3	3	1	16	4	25			1	20	17							10-14
	3	5	2	6	4	20	2	43	5			21	21					1		15-19
	4	5	1	2	3	19	5	10	6			16	12		1					20-24
	5	6			5	9	5	11	2			9	22							25-29
	6	2		2	3	12	4	8	1			3	11							30-34
	7			1		5	2	3	3				3							35-39
	8	1		1	1	3						1	5							40-44
	9				1	5			1				4							45-49
	10-14				1	11						1	2							50-54
	15-19					2							1					1		55-59
	20-29 ⁴⁾					6	1			1					3					60-64
	30-39																			65-69
	40-49																			70-
	50-59																			
	60-69																			
	70-79 ⁵⁾																			
	80-																			

年齢別(基幹定点疾患)

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.3	.3		2.3	2.7	.7	.3	1.3		2.0	.3	-	-			3.0			四国中央
	西条	1.0	.3	.5	4.2	1.0	1.3		1.7		2.5	8.0								西条
	今治	1.2	.4	.4	2.0	.8	1.6	.8	1.4	.2	4.0	3.2		2.0			1.0			今治
	松山市	.9	1.0	1.0	.6	8.4	.3	5.0	.9	.6	3.7	.6		1.3	-	-	-	-	-	松山市
	松山	.4	.3	.5	1.5	1.5	.5	3.5	.8	.8	1.0	.3								松山
	八幡浜				.3	1.8	1.3	7.0	1.0	.8	5.8	1.0		2.0			3.0			八幡浜
	宇和島				.3	.8		7.0		.5	.3	6.5					2.0			宇和島
	愛媛県	.3	.8	.5	.5	4.1	.8	3.9	.6	1.0	.0	3.0	2.8		1.0		1.5			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 36 週 (2011.9.5 ~ 9.11)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	1	1	1	7	8	7		2		13	4	-	-			1			四国中央
	西条		3		24		9			2	9	49		1						西条
	今治	5		3	6	6	15	2	4		4	8		6			1			今治
	松山市	5	7	3	66	1	85	8	16		42	8		2	-	-	-	-	-	松山市
	松山	5	3	10	14	4	32	2	6		6	8		1						松山
	八幡浜				4	13	29	1			10	7		3			3			八幡浜
	宇和島			2	9	10	28		4		2	16								宇和島
週推移	愛媛県	16	14	19	130	42	205	13	32	2	86	100		13			5			愛媛県
	1週前	23	27	16	154	29	176	25	41		76	77		9		1	4		-	1週前
	2週前	20	19	18	128	52	120	15	38		52	82		20		1	5		-	2週前
	3週前	4	21	15	104	21	80	22	29		42	95	1	6			10	1	-	3週前
年齢別	0-5ヶ月	2			3	1	2		1		5									0
	6-11ヶ月	6	1		12		11		13	1	4						1			1-4
	1	7	1		26	11	49		16		17	3					3			5-9
	2	1	2	2	22	11	54	1	2		21	12								10-14
	3		6		7	7	36	5			10	16								15-19
	4		2	4	16	2	24				12	15								20-24
	5			3	7	3	11	4			11	16					1			25-29
	6		1	2	6	1	9			1	2	19								30-34
	7		1	3	6	2	3	1			3	11								35-39
	8			2	2	2	1	1				2								40-44
	9			1	8		3					3								45-49
	10-14			2	9	2	1				1	3		1						50-54
	15-19				2									2						55-59
	20-29 ⁴⁾				4		1	1						3						60-64
	30-39													5						65-69
	40-49																			70-
	50-59													2						
	60-69																			
	70-79 ⁵⁾																			
	80-																			

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.3	.3	.3	2.3	2.7	2.3		.7		4.3	1.3	-	-			1.0			四国中央
	西条		.5		4.0		1.5			.3	1.5	8.2		1.0						西条
	今治	1.0		.6	1.2	1.2	3.0	.4	.8		.8	1.6		6.0			1.0			今治
	松山市	.5	.6	.3	6.0	.1	7.7	.7	1.5		3.8	.7		.7	-	-	-	-		松山市
	松山	1.3	.8	2.5	3.5	1.0	8.0	.5	1.5		1.5	2.0		1.0						松山
	八幡浜				1.0	3.3	7.3	.3			2.5	1.8		3.0			3.0			八幡浜
	宇和島			.5	2.3	2.5	7.0		1.0		.5	4.0								宇和島
	愛媛県	.4	.4	.5	3.5	1.1	5.5	.4	.9	.1	2.3	2.7		1.6			.8			愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2011年 第36、37、38週 (2011.9.5～9.25)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																														
	(1)急性灰白髄炎	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノкокクス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(11)狂犬病	(12)コクシジオイデス症	(18)チクングニア熱	(19)つつが虫病	(20)デング熱	(24)日本紅斑熱	(25)日本脳炎	(29)ブルセラ症	(31)発疹チフス	(33)ポツリヌス症	(34)マラリア	(35)野兎病	(36)ライム病	(39)類鼻疽	(40)レジオネラ症	(41)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2)風しん	(14-3)麻しん								
第36・37・38週報告数	愛媛県			22		1												3													1																					
	保健所別	四国中央	1																																																	
		西条	3		1																																															
		今治	2																																																	
		松山市	10																																																	
		松山	2																																																	
		宇和島	3																3																																	
週推移	愛媛	38週	7		1																									1																						
		37週	3																2																																	
		36週	12																1																																	
		35週	5			1																																														
2011年累積数	保健所別	愛媛県	219		12			1	2									8			1						2	5	6	1		3		9											1	1	3					
		四国中央	11		1																																															
		西条	31		2																										1				2															1	1	
		今治	9		5																									1																						
		松山市	89		4			1	2										1			1						2	3	2					2														1	1		
		松山	19																											3			1		4														1			
		宇和島	30																7										2				1																		1	

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(9.28集計)

全国 定点把握感染症 第35、36、37週 (2011.8.29～2011.9.18)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
35週	愛媛県	.6	.7	.4	4.2	.8	4.8	.7	1.1		2.1	2.1		1.1		.2	.7		
	近県	香川県	2.1	.4	.3	2.8	.2	2.5	.3	.6	.0	3.3	1.2		1.3			.2	
		徳島県	1.7	.5	.9	3.1	.4	.9	1.2	.9		.7	1.0		.3				
		高知県	.0		.6	1.6	.4	6.5	.2	.4	.1	.7	.4		.3			.1	
	全国	.0	.4	.3	2.6	.5	4.4	.4	.7	.0	2.3	.6		.2	.7	.0	.1	.7	.0
	北海道	.2	.4	1.3	1.3	.5	4.6	.3	.6	.0	4.3	.2		.3	.0		.3		
	東北	.2	.2	.5	2.4	.4	10.4	.3	.7	.0	4.7	.6		.5	.0	.1	1.1	.0	
	関東	.0	.2	.3	2.4	.4	4.3	.3	.7	.0	2.3	.3		.0	.8	.0	.2	.8	.0
	甲信越北陸	.2	.5	.9	2.7	.5	5.8	.3	.6	.0	6.4	1.1		.0	.5		.0	.5	.1
	東海	.0	.2	.3	2.6	.5	4.3	.7	.7	.0	1.3	.4		.6		.1	.8		
近畿	.0	.5	.3	2.4	.5	2.1	.3	.6	.0	.7	.5		.0	.3	.0		1.1		
中国四国	.0	.6	.5	3.0	.5	4.1	.5	.7	.1	1.5	1.0		.0	.8		.0	.6		
九州沖縄	.0	1.0	.4	3.5	.8	3.3	.3	1.0	.0	1.4	1.1		2.1	1.5		.0	.6		

(9.7集計)

36週	愛媛県	.4	.4	.5	3.5	1.1	5.5	.4	.9	.1	2.3	2.7		1.6			.8		
	近県	香川県	2.5	.6	.1	3.2	.3	1.7	.6	.7	.1	3.2	1.4		.7			.2	
		徳島県	1.7	.3	.8	3.2	.7	.9	.9	.6		.6	.6		.3				
		高知県	.1	1.0	.4	1.4	.4	6.1	.4	.6	.1	.7	.3		.7	.1		.3	
	全国	.0	.4	.3	2.8	.5	4.1	.3	.7	.0	2.1	.7		.2	.7	.0	.1	.7	.0
	北海道	.0	.2	.5	1.2	1.2	.6	5.9	.2	.7	.0	4.3	.3		.7			.2	
	東北	.0	.3	.2	2.3	.6	10.1	.4	.6			5.0	.7		.1	.4	.0	.9	.0
	関東	.0	.2	.2	2.7	.4	3.9	.3	.7	.0	2.0	.3		.0	.7	.1	.1	.9	.1
	甲信越北陸	.3	.6	1.1	2.7	.5	4.9	.2	.5	.0	5.6	1.1		.0	.5		.0	.7	.1
	東海	.0	.3	.4	2.8	.5	4.1	.6	.7	.0	1.0	.4		.5	.0	.1	.9		
近畿	.0	.6	.3	2.5	.5	2.0	.4	.6	.0	.6	.6		.0	.5	.0	.1	.6	.0	
中国四国	.0	.6	.4	3.2	.6	4.1	.4	.7	.1	1.5	1.1		1.0	.0	.0	.5	.0		
九州沖縄	.0	.9	.3	3.9	.8	2.5	.3	.9	.0	1.1	1.1		1.4	1.6	.0	.1	.7		

(9.14集計)

37週	愛媛県	.3	.8	.5	4.1	.8	3.9	.6	1.0	.0	3.0	2.8		1.0			1.5		
	近県	香川県	2.3	.4	.1	2.8	.1	1.1	.4	.8	.1	2.5	1.3		1.0			.2	
		徳島県	1.3	.3	.8	2.8	.7	.8	.9	1.0		.4	.8					.2	
		高知県	.2	.7	.4	1.2	.4	4.5	.4	.6	.0	.6	.2		.3	.1		1.0	
	全国	.0	.5	.3	2.7	.5	3.6	.3	.6	.0	1.6	.7		.1	.7	.0	.1	.9	.0
	北海道	.0	.3	.4	1.5	1.2	.3	4.8	.3	.5	.0	3.1	.3		.0	.4		.4	
	東北	.3	.1	.6	2.0	.4	8.8	.3	.5	.0	3.9	.8		.0	.6		.1	1.4	.0
	関東	.0	.3	.2	2.7	.4	3.8	.2	.7	.0	1.7	.4		.0	.8	.1	.2	1.2	.1
	甲信越北陸	.3	.4	1.0	2.5	.5	3.7	.3	.5	.1	3.1	1.2		.0	.6	.1	.0	.7	.1
	東海	.0	.3	.3	2.7	.4	3.7	.5	.6	.0	.9	.5		.0	.7	.0	.1	1.1	
近畿	.0	.6	.2	2.4	.4	1.6	.3	.5	.0	.5	.6		.3	.0	.1	.7	.0		
中国四国	.0	.7	.4	3.2	.6	3.2	.4	.7	.0	1.3	1.1		.9	.0	.1	.6			
九州沖縄	.1	.9	.3	3.6	.7	1.9	.2	.8	.0	.9	1.2		1.1	1.3		.1	.6	.0	

(9.21集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

